

令和5年6月
勝浦市議会定例会会議録（第1号）

令和5年6月5日

○出席議員 15人

1番 戸部 薫 君	2番 渡辺 ヒロ子 君	3番 岩瀬 琢 弥 君
4番 長田 悟 君	5番 岩瀬 清 君	6番 鈴木 克 巳 君
7番 狩野 光 一 君	8番 久我 恵 子 君	9番 寺尾 重 雄 君
10番 戸坂 健 一 君	11番 岩瀬 洋 男 君	12番 松崎 栄 二 君
13番 岩瀬 義 信 君	14番 佐藤 啓 史 君	15番 末吉 定 夫 君

○欠席議員 なし

○地方自治法第121条の規定により出席した者の職氏名

市 長 照 川 由美子 君	副 市 長 竹 下 正 男 君
教 育 長 岩 瀬 好 央 君	政 策 統 括 監 加 藤 正 倫 君
副 政 策 統 括 監 青 山 大 輔 君	総 務 課 長 平 松 等 君
企 画 課 長 事 務 取 扱	情 報 政 策 課 長 高 橋 吉 造 君
財 政 課 長 軽 込 一 浩 君	税 務 課 長 大 野 弥 君
消 防 防 災 課 長 鈴 木 和 幸 君	高 齢 者 支 援 課 長 君 塚 恒 寿 君
市 民 課 長 渡 邊 弘 則 君	生 活 環 境 課 長 渡 邊 知 幸 君
福 祉 課 長 水 野 伸 明 君	農 林 水 産 課 長 屋 代 浩 君
都 市 建 設 課 長 栗 原 幸 雄 君	会 計 課 長 吉 田 智 絵 君
観 光 商 工 課 長 岩 瀬 由美子 君	生 涯 学 習 課 長 大 森 基 彦 君
学 校 教 育 課 長 森 庸 光 君	
水 道 課 長 窪 田 正 君	

○職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

事 務 局 長 神 戸 哲 也 君	議 会 係 長 原 隆 宏 君
-------------------	-----------------

議 事 日 程

議事日程第1号

- 第1 諸般の報告
- 第2 行政報告
- 第3 会期の決定
- 第4 会議録署名議員の指名
- 第5 議案上程・説明

議案第30号 勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について

議案第31号 勝浦市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第32号 勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

議案第33号 令和5年度勝浦市一般会計補正予算

議案第34号 令和5年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算

第6 休会の件

開 会

令和5年6月5日（月） 午前10時01分開会

○議長（佐藤啓史君） ただいま出席議員は15名全員でありますので、議会はここに成立いたしました。

これより令和5年6月勝浦市議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の日程は、あらかじめお手元へ配付したとおりでありますので、それによって御承知を願います。

諸 般 の 報 告

○議長（佐藤啓史君） 日程第1、諸般の報告であります。

事務局長に報告させます。神戸事務局長。

〔事務局長 神戸哲也君登壇〕

○事務局長（神戸哲也君） 命によりまして、諸般の報告を申し上げます。

今期定例会における理事側の出席通知、令和5年3月定例会以降の議会側の動静につきましては、お手元に印刷物をお配りしてございますので、それによって御承知をいただきたいと思います。

初めに、系統市議会議長会関係について、千葉縣市議会議長会から申し上げます。

去る4月14日、千葉市において、第197回千葉縣市議会議長会定例総会が開催され、提出議案については全て承認・可決されました。

なお、役員改選により、会長に八千代市議長、副会長に我孫子市議長が選任されました。

次に、千葉県南市議会議長会について申し上げます。

去る5月22日、山武市において総会が開催され、議長及び副議長が出席いたしました。

会議の概要を申し上げますと、会長の南房総市議長及び開催市の山武市議長並びに山武市長の挨拶に続いて、正副議長研修会以降、新たに就任されました正副議長の紹介において、本市正副議長が紹介されました。

その後、会議に入り、会務報告を承認した後、議案審議を行い、令和4年度歳入歳出決算、令和5年度事業計画及び歳入歳出予算を審議し、いずれも原案のとおり承認・可決されました。

次に、役員の改選が行われ、会長に山武市、副会長に大網白里市、理事に本市のほか8市、監事にいすみ市及び南房総市の各議長が選任されました。

次に、関東市議会議長会について申し上げます。

去る5月25日、水戸市において第89回関東市議会議長会定期総会が開催され、提出議案については全て承認・可決されました。

なお、役員改選及び相談役の委嘱により、会長に熊谷市、副会長に逗子市のほか2市、支部長に8市、理事に34市、監事に2市の各議長が選任され、相談役には、日野市のほか8市の各議長が委嘱されました。

千葉県関係を申し上げますと、副会長及び支部長に八千代市、理事に市川市、旭市、習志野市、我孫子市及び大網白里市、相談役に千葉市の各議長が選任・委嘱されました。

以上で、系統市議会議長会関係を終わります。

次に、今期定例会の運営について申し上げます。

去る5月31日、議会運営委員会を開いていただき、協議をお願いいたしましたので、その際の答申内容について申し上げます。

今期定例会の会期は、6月5日から6月15日までの11日間とするということであります。

日程につきましては、あらかじめ、お手元へ会期日程表をお配りしてございますが、本日はこの後、市長の行政報告、会期の決定、会議録署名議員の指名と順次お願いし、続いて、議案第30号から議案第34号を逐次上程し、市長から提案理由の説明を受け、さらに議案第33号の一般会計補正予算につきましては、担当課長から補足説明を受け、散会する。

第2日目の6月6日は、議案調査等のため休会とし、第3日目の6月7日及び第4日目の6月8日は、いずれも定刻午前10時に開会し、一般質問をお願いする。

なお、通告のありました議員は8名であります。

第5日目の6月9日は、定刻午前10時に開会し、議案第30号から議案第34号を逐次上程し、質疑を行い、その後、請願2件とともに、それぞれ所管の常任委員会へ付託し、散会する。

第6日目の6月10日から第10日目の6月14日までの5日間は、委員会審査等のため休会していただき、この間、6月12日は午前10時から総務文教常任委員会、6月13日は午前10時から産業厚生常任委員会をそれぞれ開いていただき、付託事件の審査をお願いする。

最終日の6月15日は、午前10時から表彰状伝達式を行い、終了後、開会して、逐次議案・請願を上程し、各常任委員長から報告をいただき、質疑・討論を経て、採決をお願いする。

次に、発議案の提出が予定されていますので、それを上程し、発議者から提案理由の説明を受け、質疑・討論を経て、採決をお願いする。

続いて、市長から令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書及び令和4年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告を受け、今期定例会を閉会する。

以上のような答申がなされましたので、これに基づきまして今期定例会が運営されるものと存じます。

以上、申し上げます、諸般の報告を終わります。

行 政 報 告

○議長（佐藤啓史君） 日程第2、行政報告であります。

市長の報告を求めます。照川市長。

〔市長 照川由美子君登壇〕

○市長（照川由美子君） 本日、令和5年6月勝浦市議会定例会を招集し、当面する諸案件について、御審議いただくことといたしました。

それでは、ただいまから行政報告を申し上げます。

初めに、勝浦市と敬愛大学・千葉敬愛短期大学との包括連携協定の締結について申し上げます。

去る3月24日、幅広い分野において相互に協力し、地域社会の発展及び人材育成に寄与することを目的に、勝浦市と敬愛大学・千葉敬愛短期大学との包括連携協定を締結いたしました。

本協定においては、「まちづくりに関すること」「教育及び福祉の向上に関すること」「子育て支援に関すること」「人材育成に関すること」を連携事項として掲げており、少子高齢化など本市の抱える地域課題に対し、両大学が有する教育、地方経済、観光、人材育成等の知識や経験を生かすことで、その課題解決に向けた事業や施策の展開を含め、本市のさらなる活性化につなげてまいりたいと思います。

また、連携内容の具体策については現在、協議中ではありますが、まずは両校の関係者や学生との交流を図り、互いの知恵やアイデアを積極的に取り交わせる関係の構築に努めてまいりたいと考えます。

次に、成美学園高等学校の開校について申し上げます。

令和5年4月1日、成美学園高等学校が開校いたしました。御承知のとおり、同校は、旧郁文小学校の校舎等を活用し、勝浦教育特区において、株式会社が設置する広域通信制・単位制高等学校であります。

同校では、一人一人の個性を尊重し、夢を見つけ、将来に羽ばたくことのできる学びの場として、また、スクーリングにおいては、本市の豊かな自然や地域との触れ合い、様々な教育環境、そして、人的資源を活用した魅力あるカリキュラムが実施されるとのことであり、このことは、本市において今年度からスタートした新たな総合計画のリーディングプロジェクトに掲げる「地域資源を活用した教育の充実」や「関係人口の増加」に係る施策等に対し、関連性の深い取組であるものと認識しております。

本市といたしましては、各所での機会において、本市と成美学園高等学校との関わりを深めていくことと併せ、同校に通学される生徒の皆様や、その関係者の皆様に対して、自然環境や地元食など本市の魅力を積極的に発信し、勝浦に来て本当によかったと感じていただくことで、本市に対する思いの醸成を図り、これを地域の活性化につなげてまいりたいと考えます。

結びに、興津海水浴場のブルーフラッグ認証の取得について申し上げます。

勝浦市の豊かな海のブランディング化により、ほかの海水浴場との差別化を目的として、本年5月に市内の興津海水浴場がブルーフラッグ認証を取得いたしました。

このブルーフラッグ認証については、ビーチやマリーナ等を対象とした国際環境認証制度で、「水質」「環境教育と情報」「環境マネジメント」「安全性とサービス」の4つの分野、33項目の認定基準を満たした箇所が認定されるものとなっております。

直近の統計では、世界で50か国、5,066か所が認証を取得しており、また、国内では8か所目、千葉県内では2か所目の認証の取得となっております。

市といたしましては、この認証の取得により、地域における愛着と誇りを育み、シビックプライドの醸成につなげ、本市の観光振興や地域活性化を積極的に図ってまいります。

以上で、行政報告を終わります。

会 期 の 決 定

○議長（佐藤啓史君） 日程第3、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日から6月15日までの11日間としたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤啓史君） 御異議なしと認めます。よって、会期は11日間と決しました。

会 議 録 署 名 議 員 の 指 名

○議長（佐藤啓史君） 日程第4、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第87条の規定により、議長において、岩瀬洋男議員及び岩瀬義信議員を指名いたします。

議 案 上 程 ・ 説 明

○議長（佐藤啓史君） 市長より議案の送付がありましたので、これを受理し、既に各議員に配付してありますので、御了承願います。

それでは日程第5、議案を上程いたします。議案第30号 勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について、議案第31号 勝浦市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第32号 勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について、以上3件を一括議題といたします。

市長から提案理由の説明を求めます。照川市長。

〔市長 照川由美子君登壇〕

○市長（照川由美子君） ただいま議題となりました議案第30号から議案第32号までの提案理由を申し上げます。

初めに、議案第30号 勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について申し上げます。

本案は、地方税法等の一部を改正する法律等が、令和5年3月31日に公布されたことに伴い、本条例について所要の改正をしようとするものであります。

主な改正点について申し上げますと、1点目は、令和6年度から森林環境税を賦課徴収することに伴い、関係する規定を整備するものであります。

2点目は、本年7月1日の道路交通法の一部改正により、新たに定義される特定小型原動機付自転車に係る軽自動車税の種別割について、税額を2,000円とする措置を講ずるものであります。

次に、議案第31号 勝浦市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について申し上げます。

本案は、現在、高校生相当の利用者への助成については、医療機関で一旦、医療費を支払い、後日、払戻しの申請を行う償還払方式により実施しておりますが、利用者のさらなる利便性の向上を図るため、高校生相当の利用者に対しても、令和5年8月から受給券を交付し、医療機関での医療費の支払いを不要とするものであります。

なお、今回の制度改正により、本市における子ども医療費の助成対象者の全てについて、原則、医療機関での医療費の支払いが不要となります。

次に、議案第32号 勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について申し上げます。

本案は、地方税法施行令の一部を改正する政令が、令和5年3月31日に公布されたことに伴い、本条例について所要の改正をしようとするものであります。

主な改正点について申し上げますと、1点目は、後期高齢者支援金等分の課税限度額の引上げであります。

後期高齢者支援金等分の課税限度額を2万円引き上げて22万円に改め、65万円で据え置かれる基礎課税分と、17万円で据え置かれる介護納付金分の課税限度額を含めた合計の課税限度額を104万円にしようとするものであります。

2点目は、国民健康保険税の軽減判定に用いる所得の引上げであります。

低所得者に対する軽減措置として、所得に応じて応益分を7割、5割、2割と、それぞれ軽減する仕組みがあり、今回、5割軽減で判定する被保険者等の数に乗すべき金額を5,000円引き上げ、29万円とし、2割軽減で判定する被保険者等の数に乗すべき金額を1万5,000円引き上げ、53万5,000円にしようとするものであります。

以上で、議案第30号から議案第32号までの提案理由の説明を終わります。

○議長（佐藤啓史君） 次に、議案第33号 令和5年度勝浦市一般会計補正予算、議案第34号 令和5年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算、以上2件を一括議題といたします。

市長から提案理由の説明を求めます。照川市長。

〔市長 照川由美子君登壇〕

○市長（照川由美子君） ただいま議題となりました議案第33号及び議案第34号の提案理由の説明を申し上げます。

初めに、議案第33号 令和5年度勝浦市一般会計補正予算について申し上げます。

今回の補正予算は、歳入歳出予算及び債務負担行為の補正であります。

歳入歳出予算については、既定予算に1億6,868万7,000円を追加し、予算総額を135億6,666万9,000円にしようとするものであります。

債務負担行為においては、子ども・子育て支援事業計画策定業務委託及び廃棄物削減効果検証業務委託の2件を追加しようとするものであります。

次に、議案第34号 令和5年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算について申し上げます。

今回の補正予算は、事業勘定の歳入歳出予算の補正であります。

事業勘定において、既定予算に252万8,000円を追加し、予算総額を25億6,485万2,000円にしようとするものであります。

以上で、議案第33号及び議案第34号の提案理由の説明を終わります。

○議長（佐藤啓史君） この際、担当課長から補足説明を求めます。軽込財政課長。

〔財政課長 軽込一浩君登壇〕

○財政課長（軽込一浩君） それでは、議案第33号 令和5年度勝浦市一般会計補正予算（第3号）の補足説明を申し上げます。

説明は、歳入歳出予算につきまして、事項別明細書により、主なものに関し説明をさせていただきます。

初めに、歳入について申し上げます。

9ページをお開き願います。

15款国庫支出金及びその下の16款県支出金であります。こちらは、歳出に計上いたしました事務事業に対応する特定財源として計上するものでございます。

なお、15款国庫支出金、2項国庫補助金、1目総務費国庫補助金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金7,472万6,000円につきましては、歳出3款民生費、高齢者いきいき応援券配付事業ほか3事業の財源として見込むものでございます。

次に、10ページをお開き願います。

中段の18款寄附金、1項2目民生費寄附金の社会福祉事業費寄附金の計上につきましては、鴨川市天津ダンスクラブ会長、梶田晴男様より、本市の福祉活動にいただきました寄附金の受入れに係る計上であり、勝浦市福祉基金へ積み立て、今後の福祉事業の財源として活用させていただくこととしております。

次に、19款繰入金であります。1項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金につきましては、今回の補正の財源調整のため、また、その他の基金繰入金は、各基金の目的に沿った事業の特定財源として計上するものでございます。

次に、歳出であります。

12ページをお開き願います。

初めに、2款総務費です。1項総務管理費、6目諸費の説明欄、ふるさと応援寄附者特産品等贈呈事業1,364万8,000円につきましては、ふるさと応援寄附をされた方が、確定申告をせずとも税控除が受けられるワンストップ特例制度の利用で、従来の書類申請に加えまして、オンラインでの申請・受付を可能とするための支援業務委託料であります。

財源として全額、ふるさと応援基金の充当を予定しております。

次に、13ページを御覧願います。

3款民生費であります。1項社会福祉費、3目老人福祉費におけます高齢者いきいき応援券配付事業4,356万3,000円につきましては、物価高騰対策として、高齢者の生活支援を図るため、市内の店舗等で使用できます商品券の発行・配付事業費であります。

配付対象者は、令和5年度末時点で65歳以上の方として、7,450人を見込み、1人につき5,000円分の「かつうら高齢者いきいき応援券」を、10月初旬を目途に、郵送にてお届けするものでございます。

財源の一部に国庫支出金・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を見込んでおります。

次に、14ページをお開き願います。

2項児童福祉費、1目児童福祉総務費、子どもの成長応援臨時給付金給付事業1,265万8,000円につきましては、このたびの千葉県による物価高騰への対応に関する就学児童・生徒世帯への給付金事業を受け、この給付金の給付業務を実施する市町村として、県補助金を財源に、関係事務事業費を計上するほか、千葉県の給付金の対象外となる未就学児童分につきましては、勝浦市独自の施策として、給付金を支給しようとするものであります。

対象児童・生徒数は、千葉県事業では、小学1年生から中学3年生までの市内在住の児童・生徒713人、勝浦市独自事業では、ゼロ歳から小学校入学前までの児童355人、合計で1,068人を見込み、給付金額は、児童・生徒1人当たり一律1万円であります。

財源の一部に県補助金・子どもの成長応援臨時給付金給付事務費補助金及び事業費補助金のほか、国庫支出金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を見込んでおります。

次に、その下の7目認定こども園費、認定こども園管理運営経費891万円につきましては、勝浦こども園舎わきの未舗装通路部分を整備し、勝浦中学校表坂から、勝浦こども園、勝浦小学校入り口間の周回機能の確保・向上に向けた工事請負費の計上であります。

次に、16ページをお開き願います。

4款衛生費です。1項保健衛生費におけます2目予防費、感染拡大防止対策事業600万円につきましては、現在のエネルギー価格の高騰等の状況下、献身的な診療により、地域医療を支えながら、市が実施します新型コロナウイルスワクチン集団接種への医師の派遣、また、市のコロナ対策に、専門的な知見に基づき、助言をいただいている市内医療機関に対しての支援金であります。

財源の一部に、国庫支出金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を見込んでおります。

次に、3目環境衛生費のうち、脱炭素化推進事業112万5,000円につきましては、食品ロスの削減を目的とした無人販売機を市役所に設置し、食品ロスの削減の取組を通じた二酸化炭素排

出削減効果の検証等を実施するための業務委託料の計上であります。

次に、17ページを御覧願います。

6 款商工費であります。1 項商工費、2 目、商工業振興費のうち、プレミアム付商品券事業 2,732 万 8,000 円につきましては、エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を緩和するよう、市民への生活支援、消費喚起を図るための業務委託料等の計上でございます。

概要といたしまして、1 冊 6,000 円分の商品券を 5,000 円で販売、発行予定数 2 万冊、1 億 2,000 万円分を予定しております。

財源の一部に国庫支出金・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を見込んでおります。

次に、3 目観光費でのかつうら海中公園整備事業 434 万 9,000 円につきましては、海中公園周辺の一体的整備に向けまして、かつうら海中公園滞在型観光施設「e d e n」隣接の民有地に係る公有財産購入費であります。

次に、少し飛びまして、20ページをお開き願います。

9 款教育費であります。中段の 3 項中学校費、2 目教育振興費、中学校教育振興経費 197 万 3,000 円につきましては、勝浦中学校吹奏楽部で使用するソプラノサックス、チャイム等の楽器購入費用であります。

財源に全額、ふるさと応援基金繰入金の充当を見込んでおります。

次に、その下の 4 項社会教育費、1 目社会教育総務費、文化財保護事業 540 万円につきましては、令和 4 年度に造成しました「かつうら文化振興基金」を活用し、市指定有形文化財及び国登録有形文化財、各 1 件の保存事業に係る補助金であります。

次に、21ページ、3 目芸術文化交流センター費、千葉県誕生 150 周年記念郷土芸能交流祭事業 477 万円につきましては、千葉県誕生 150 周年を記念し、芸術文化交流センター「キュステ」を会場に、来年、令和 6 年 2 月、友好都市の徳島県勝浦町、和歌山県那智勝浦町、東京都西東京市から参加をいただき、郷土芸能の共演を通じましての交流祭開催経費であります。

財源といたしまして、県補助金・千葉県誕生 150 周年記念事業補助金及びふるさと応援基金繰入金を見込んでおります。

以上をもちまして、議案第 33 号 令和 5 年度勝浦市一般会計補正予算（第 3 号）の補足説明を終わります。

○議長（佐藤啓史君） これをもちまして、市長の説明及び担当課長からの補足説明を終わります。

休 会 の 件

○議長（佐藤啓史君） 日程第 6、休会の件を議題といたします。

お諮りいたします。明 6 月 6 日は、議案調査等のため休会したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤啓史君） 御異議なしと認めます。よって、明 6 月 6 日は休会することに決しました。

散 会

○議長（佐藤啓史君） 以上をもちまして、本日の日程は全部終了いたしました。

6月7日は、定刻午前10時から会議を開きますので、御参集願います。

本日は、これをもって散会いたします。御苦労さまでした。

午前10時37分 散会

本日の会議に付した事件

1. 諸般の報告
1. 行政報告
1. 会期の決定
1. 会議録署名議員の指名
1. 議案第30号～議案第34号の上程・説明
1. 休会の件